

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	調理を主に行う介護職員が2名いたが、そのうち1名が退職となり、手作りの食事を提供出来る回数が、クックチルでの提供回数を下回ってしまっている。	1.手作りを感じることのできる食事提供を、提供回数の半分とする。(つまり昼夕のどちらか) 2.月に1回は、利用者も食事作りに参加できるような食事メニューを提供する。	1.調理を中心に行う介護職員を雇い入れる方向で継続検討し、採用する。 2.現在行っているお好み焼き以外にも、利用者も参加して作る事のできるメニュー作りを検討する。	12ヶ月
2	18	外出はできるだけする様に意識はしており、季節ごとの多人数での外出等を行っているが、個別には全ての方に満遍なく、定期的に行えているかと言えば、そうとはいきれない。	1.特に目的がなくても、週に1回は建物の外に出て敷地内外の散歩やドライブ等ができるような支援を行う。 2.利用者の要望を反映した目的のある外出も、今以上に行えるようにする。	1.散歩等を含めた外出ができているかが一目でわかる簡単な表を作成して、利用者の外出に対する職員の意識付けを行う。 2.買い物等への利用者の随伴や、利用者個別の要望を掘り起こし、実践に繋げる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。